

敦賀市立中学校 令和7年度新入生保護者会

部活動の地域移行について

～ 現在の状況と今後の動向 ～

敦賀市教育委員会

I なぜ部活動を地域移行するのか？

- ①少子化による部員数の減少
- ②専門的な指導ができる顧問(教員)の不足



部活動を現行のまま維持できなくなってきている



生徒たちのスポーツ・文化芸術活動環境を整えるために部活動を休日から段階的に地域へ移行する

Ⅱ どのように進んでいくのか？

【国(スポーツ庁・文化庁)の目標】

令和5～7年度末までに地域移行を進める



【敦賀市の方針】

段階的に休日の部活動を地域移行する

令和5年度 月1回

令和6年度 月2回(小6)

令和7年度 月3回(中1)



令和8年度 完全実施
(中2)

Ⅲ 受け入れ状況はどうなっている？

【地域クラブ活動】（連盟・協会が主体）

吹奏楽 軟式野球 ソフトボール 剣道 柔道
ソフトテニス バレーボール

- * 加入は希望制

- * 学校の部活動に入っていなくても加入できる

- * 活動に制限がある

 - 土曜日・日曜日のどちらか 1 日

 - 活動時間は上限 3 時間（大会等の参加は上限 8 時間）

- * 活動費（保護者負担）が必要

Ⅲ 受け入れ状況はどうなっている？

【スポーツ競技団体のクラブチーム】

陸上競技 バスケットボール ハンドボール
卓球 バドミントン 水泳

＊活動に制限はない

ただし、中体連の大会に出場する場合は、活動時間や登録等で様々な制限や規定がある

＜参考＞ ○文化部の受け入れは現在のところは吹奏楽のみ
○部活動にない種目のクラブもいくつかある
(例：サッカー・硬式野球・空手・ダンス 等)

IV 平日の部活動はどうなる？

平日の部活動は、当面の間は今までどおり実施

＜参考＞『平日の部活動も地域移行に』

スポーツ庁公立中学校部活動改革に関する有識者会議
において、令和8年度から6年間をかけて進める
という案が示された（R6.10.24新聞記事）

今後も、生徒たちが夢や希望の実現のため、生き
生きと活動できるスポーツ・文化芸術の環境を整
備していく